

◇事業所自己評価（職員用）

| 項目 | はい | いいえ | 無回答 | 工夫している点や改善が必要な点を記入してください | | | | | |
|--|----|-----|-----|--|---|---------------------------------|--|--|-----------------------|
| 1 利用定員が発達支援のスペースとの関係で適切であるか | 11 | 0 | 0 | 定員制限を守ろうとしている。 | 1日の利用定員を増やさないようにしている | | | | |
| 2 利用定員やこどもの状態に対して職員の配置数は適切であるか | 7 | 4 | 0 | 子の送り迎えに多くの指導員が従事している現状は改善が必要。現場で子の対応をする職員が少なくなっている時間帯がある。 | 送迎の関係で支援員が前後半どちらか抜ける場面があり、ドライバーの増員が必要ではないかと考える。 | 子供の状態を把握しようとしている | 子どもの支援の際に、1人で2人を見る時にはお子様の相性や発達特性を判断して組む | シフトを見直している | 子どもの利用人数に対し、職員人数が足りない |
| 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は障害の特性に応じバリアフリー化や情報伝達等環境の配慮がなされているか。 | 8 | 3 | 0 | トイレ、手洗い場が長時間保育の部屋から距離が離れている点子どもにも大人にも効率が悪い | 絵カードを使い行動や場所を示す | 児発の育成室に手洗いが無い | パーテーションを使うなど、子どもの特性や活動によって落ち着ける空間を作るよう工夫している | | |
| 4 生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか | 6 | 5 | 0 | 掃除、消毒作業が行き届いていない | 子供たちの活動に合わせた空間にはなっていない。着替えや自分の荷物を入る棚はあるが周囲が見えやすく、走り回りたくなるような部屋の広さをしているため。 | 部屋を分けたりして適切な空間を作ろうとしている | 誤飲などの事故に繋がらないよう、ゴミやおもちゃなどすぐ片付ける | 児発の育成室に手洗いが無い、重心の部屋が一階ではない、風呂場が離れているなど | |
| 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか | 11 | 0 | 0 | 部屋数を多くしている | 刺激に敏感な子はお部屋でクールダウンの時間を取れるようにする | 要望を聞いて部屋をきめることがある | | | |
| 6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか | 3 | 8 | 0 | 職員間であらゆる情報を共有する機会が少ない | 目標設定はされていると思うが、その周知が不十分かつ、定期的な見直しが行われているのか不明。 | これから構築していく予定 | | | |
| 7 保護者向け評価により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか | 5 | 6 | 0 | 保護者の意向を職員間で共有してほしい | 面談のみでの対応になっており、支援員は適宜ファイルの内容を見なければ保護者の意向を確認することが難しい。 | 親のリクエストはうけつけている | 保護者の意向をどの程度把握できているのか、不明 | 送迎の際に話す時間を取ったりする | アンケートをとっていく |
| 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか | 6 | 5 | 0 | アンケートなどを作っていただいているおかげで伝える機会が増えました。 | 常に門戸を開けている | 今改善中で、そういう機会を増やしているところなのかなと感じる。 | ミーティングを増やす | | |
| 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を改善につなげているか | 4 | 7 | 0 | 第三者からの意見を受け入れている | 把握してないため、わかりません。 | | | | |
| 10 職員の資質向上を図るために研修を受講する機会や法人等で研修を開催する機会が確保されているか | 9 | 2 | 0 | アプログゲーム、安田式などの研修を定期的に行っている | 研修の機会はあるが日程がいきなり決定され、現場で調整することが多い。遅くとも1ヶ月前に伝えてほしい。 | 複数のチームを組んですすめている | 勤務日数が少ないので、あまり参加の機会がないが、今後参加できるものがあればしてみたい。 | 研修になるべく全員参加できるように支援を回している | |
| 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか | 9 | 2 | 0 | 日々の療育を報告している | 記録に目的も書くようにしている | | | | |
| 12 個々のこどもに大してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上でサービス計画を作成しているか | 8 | 3 | 0 | サービス計画が機能していない | 支援を内容を組む際に個別支援計画も見て用意する | | | | |
| 13 サービス計画を作成する際は、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通の理解のもとでこどもの最善に利益を考慮した検討が行われているか。 | 6 | 5 | 0 | | | | | | |
| 14 サービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか | 6 | 5 | 0 | 計画をいつでも確認できる | | | | | |
| 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 4 | 7 | 0 | 太田ステージを導入しているが、あくまで自閉症の評価であるのにそれを他の特性にも当てはめて考えるやり方に納得しているとは言い難い。 | 把握できておりません。 | 記録を見てから支援に入る | よく分からない | | |
| 16 サービス計画にはガイドラインの「本人支援」「家族支援」「移行支援」及び「地域支援・地域連携」の狙い及び支援内容も踏まえながらこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で具体的な支援内容が設定されているか。 | 5 | 6 | 0 | よく分からない | | | | | |
| 17 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 8 | 3 | 0 | チームを組んで視点を交えて作成している | 特に運動などはキャスト同士で話し合っ決めて | | | | |

| | | | | | | | | | |
|----|---|----|---|---|---|---|---|------------------------------|--|
| 18 | 活動プログラムが固定化されないように工夫しているか | 10 | 1 | 0 | 運動に関しては定期的なテーマを決めてそれに沿った内容を行うようにしている | 記録を見てプログラムを組む | | | |
| 19 | こどもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、サービス計画を作成し支援が行われているか | 10 | 1 | 0 | 個別と集団が組み合わせられてはいるが、計画の作成までには至っていない | | | | |
| 20 | 支援開始前には職員間に必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しチームで連携して支援を行っているか | 7 | 4 | 0 | 支援開始前に大まかな担当は決めている。 | 支援担当者が不安な時などには行われていない | キャスト同士で動きをホワイトボードを見て確認している | | |
| 21 | 支援終了後には職員間に必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。 | 2 | 9 | 0 | 退勤の時間が支援終了時間と同じ現状があり、記録や共有が翌日以降になることが多い | 時と場合による | 子どものできたことやその日の様子は話している | | |
| 22 | 日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 9 | 2 | 0 | 記録はとっているが、今優先的に目標とするべき点を継続して申し送りできるように記録体制にするべき | 記録はしているものの、それが検証や改善につなげることができていないと思う。 | 記録を見て、難しいと書いてあったことも課題として形を変えて取り入れてみるようにしている | 入力用PCの数を測沢に揃えて記録の取れる環境を作っている | |
| 23 | 定期的にモニタリングを行いサービス計画の見直しの必要性の判断し、適切な見直しを行っているか | 4 | 7 | 0 | | | | | |
| 24 | ガイドラインの4つの基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 7 | 4 | 0 | まだ不十分かもしれない | 長時間利用では公園などに行き地域の人の交流の機会も作ったり、放デイでは最初の自由時間で余暇の時間を作ったりしている | | | |
| 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等自己決定をする力を育てるための支援を行っているか | 7 | 4 | 0 | それほど選択肢はない | 選択肢を提示して選んでもらう機会を作っている | | | |
| 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どものよく理解した者が参画しているか | 5 | 6 | 0 | 時と場合による | 把握できておりません。 | 外部との会議に参加する機会はない | | |
| 27 | 地域の保健医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか | 4 | 6 | 1 | まだ不十分 | 把握できておりません。 | | | |
| 28 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言、研修を受ける機会を設けているか | 5 | 6 | | 不定期だが設けている | 把握できておりません。 | | | |
| 29 | 地域の他の子どもと活動したり地域の公共施設等との交流の機会はあるか | 5 | 5 | 1 | ない | 長時間利用のお子様は外に行った際に関わる事ができる機会がある | | | |
| 30 | 自立支援協議会へ参加しているか | 2 | 6 | 3 | はじめて聞きました。 | 把握できておりません。 | 分からない | | |
| 31 | 日頃から子どもの発達状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 9 | 1 | 1 | 毎回支援報告を保護者に送っているが、課題について全指導員が保護者と共有しようとしているかは疑問 | 状況は報告されている | 記録に書いたり、送迎時に伝えたりする | | |
| 32 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供を行っているか | 3 | 7 | 1 | その様な機会を作っている | わからない | | | |
| 33 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 6 | 4 | 1 | 一般的なレベルでの説明となる | | | | |
| 34 | サービス提供する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の最優先考慮の観点を踏まえ、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか | 9 | 1 | 1 | 記録へのコメントも見て支援内容に反映させる | | | | |
| 35 | サービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者からサービス内容の同意の機会を設けているか | 10 | 1 | 1 | 専門的支援実施計画書に関しては同意の機会がシステムの電子サインのみであるため機会はあるが説明の機会がない。 | 保護者との面談の際にさせていただいているのではないかと思います | | | |
| 36 | 家族等から子育ての悩みに等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか | 11 | 0 | | 送迎の際に話があったら聞いている | | | | |
| 37 | 父母の会の活動を支援することや保護者会を開催する等により保護者同士で交流する機会を設けているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか | 4 | 7 | | イベントの際に交流できているのではないかと思います | | | | |
| 38 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 8 | 2 | 1 | | | | | |
| 39 | 定期的に通信を発行することや、HP・SNS等を活用することにより活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に発信しているか | 10 | 1 | | 担当者が日々対応している | | | | |
| 40 | 個人情報の取り扱いに十分留意している | 9 | 1 | 1 | 十分気を付けている | 記録の写真には他のお子様は写らないようにしている | | | |

| | | | | | | | | | |
|---|----|---|---|--|-------------------------|--|--|--|--|
| 41 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 7 | 2 | 2 | 伝え方を意識している | | | | | |
| 42 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 6 | 5 | | 年末年始のイベントなどを計画している | | | | | |
| 43 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | 5 | 5 | 1 | 事故防止と緊急時対応は策定されているが、防犯マニュアルは見つけない。 | している | マニュアルはあるのかもしれないがどこにあるのか分からない。訓練は定期定期にある。 | | | |
| 44 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 8 | 2 | 1 | 最低限やっている | | | | | |
| 45 事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか | 8 | 3 | | 保育園と当所を並行利用している子についての情報共有がきちんとなされていない | マニュアルに沿って行動できるように意識している | | | | |
| 46 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 7 | 2 | 2 | 今アレルギーのある子はいない。 | | | | | |
| 47 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか | 6 | 4 | 1 | している | | | | | |
| 48 子どもの安全確保に関して、家族等と連携が図られるよう安全計画に基づく取り組み内容について家族等へ周知しているか | 5 | 4 | 2 | している | 家族に周知されているのか分からない | | | | |
| 49 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか | 10 | 1 | | 全職員のチャットを利用し、出勤数の少ない職員も情報を共有できるようにしている | 即日上げている | ヒヤリハットはチャットと書面で共有している | | | |
| 50 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか | 9 | 2 | | 研修がないと思う | | | | | |
| 51 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上でサービス計画に記載しているか | 7 | 2 | 2 | | | | | | |